

# 福島県水道ビジョン 2020

## 目 次

<b>第1章 福島県水道整備基本構想の改定に当たって</b>	<b>1-1</b>
1 水道整備基本構想の改定経緯	1-1
2 ビジョンの性格と役割	1-2
3 水道の目指すべき方向と基本理念	1-3
(1) 基本理念	1-3
(2) 目指すべき方向（理想像）	1-3
4 水道の理想像実現（水道の基盤強化）のために	1-4
5 目標とする年度	1-6
6 圈域の設定	1-6
<b>第2章 水道を取り巻く環境</b>	<b>2-1</b>
1 一般概況	2-1
(1) 地勢	2-1
(2) 生活圏	2-2
(3) 土地利用	2-3
(4) 人口	2-4
(5) 産業・経済	2-4
(6) 水資源	2-6
2 水道の現況	2-8
(1) 水道の種類	2-8
(2) 広域水道	2-9
(3) 普及状況及び事業数	2-11
(4) 給水状況	2-13
(5) 水源	2-15
(6) 処理方式	2-20
3 県内水道事業が受けた水道被害状況	2-22
(1) 東日本大震災	2-22
(2) 原子力災害による被害	2-27
(3) 原子力災害による施設以外への影響	2-30
(4) 令和元年台風第19号による被害	2-31
4 直近5年間の大規模災害による全国の水道施設被害状況	2-34
5 大規模災害による被害のまとめ	2-35

### **第3章 水需要と供給の見通し ..... 3-1**

1 基本方針.....	3-1
(1) 推計期間及び目標年度.....	3-1
(2) 対象地域.....	3-1
(3) 将来値の設定.....	3-1
2 給水人口の推計.....	3-3
3 有収水量の推計値.....	3-3
4 給水量の推計.....	3-4
5 需要と供給の比較.....	3-4

### **第4章 現状分析・課題の抽出 ..... 4-1**

1 安全の視点.....	4-1
(1) 水源汚染リスク対策.....	4-1
(2) 水質管理.....	4-4
(3) 施設の適切な維持管理.....	4-9
2 強靭の視点.....	4-11
(1) 事故・災害対策.....	4-11
3 持続の視点.....	4-26
(1) 水道水の安定供給.....	4-26
(2) 適切な資産管理.....	4-30
(3) 財源の十分な確保.....	4-40
(4) 人材の確保・育成.....	4-49
(5) 利用者への情報提供・公開.....	4-52

### **第5章 圏域ごとの現状・課題 ..... 5-1**

1 県全体の水道事業の現状・課題.....	5-1
(1) 水道水源.....	5-1
(2) 職員数と継続年数.....	5-1
(3) 水道施設の更新需要.....	5-1
(4) 給水人口と料金収入.....	5-1
2 県北圏域の水道事業の現状・課題.....	5-3
(1) 水道水源.....	5-3
(2) 職員数と継続年数.....	5-3
(3) 水道施設の更新需要.....	5-3
(4) 給水人口と料金収入.....	5-3
3 県中圏域の水道事業の現状・課題.....	5-5
(1) 水道水源.....	5-5
(2) 職員数と継続年数.....	5-5
(3) 水道施設の更新需要.....	5-5
(4) 給水人口と料金収入.....	5-5

4 県南圏域の水道事業の現状・課題.....	5-7
(1) 水道水源.....	5-7
(2) 職員数と継続年数.....	5-7
(3) 水道施設の更新需要.....	5-7
(4) 給水人口と料金収入.....	5-7
5 会津圏域の水道事業の現状・課題.....	5-9
(1) 水道水源.....	5-9
(2) 職員数と継続年数.....	5-9
(3) 水道施設の更新需要.....	5-9
(4) 給水人口と料金収入.....	5-9
6 南会津圏域の水道事業の現状・課題.....	5-11
(1) 水道水源.....	5-11
(2) 職員数と継続年数.....	5-11
(3) 水道施設の更新需要.....	5-11
(4) 給水人口と料金収入.....	5-11
7 相双圏域（相馬地域）の水道事業の現状・課題.....	5-13
(1) 水道水源.....	5-13
(2) 職員数と継続年数.....	5-13
(3) 水道施設の更新需要.....	5-13
(4) 給水人口と料金収入.....	5-13
8 相双圏域（双葉地域）の水道事業の現状・課題.....	5-15
(1) 水道水源.....	5-15
(2) 職員数と継続年数.....	5-15
(3) 水道施設の更新需要.....	5-15
(4) 給水人口と料金収入.....	5-15
9 いわき圏域の水道事業の現状・課題.....	5-17
(1) 水道水源.....	5-17
(2) 職員数と継続年数.....	5-17
(3) 水道施設の更新需要.....	5-17
(4) 給水人口と料金収入.....	5-17

## **第6章 基盤強化方策 .....6-1**

1 人材の確保・育成.....	6-1
(1) 水源から蛇口までの水質管理手法の習得.....	6-1
(2) 施設・管路の適切な維持管理体制・更新体制の構築.....	6-2
(3) 事故・災害への事前対策を可能とする体制の構築.....	6-4
(4) その他幅広い知識・技術の習得.....	6-6
(5) 県の取り組み.....	6-8

2	施設の健全性の維持.....	6-11
(1)	施設・管路情報の把握、水道施設台帳の整備.....	6-11
(2)	施設の維持管理.....	6-12
(3)	災害への対応・老朽化の状況などを踏まえた計画的な施設更新.....	6-13
(4)	県の取り組み .....	6-15
3	健全で安定的な経営の確保 .....	6-16
(1)	アセットマネジメントの実施.....	6-16
(2)	定期的な財政収支見通しや水道料金のあり方検討とその結果の公表.....	6-18
(3)	コスト削減方策の検討 .....	6-19
(4)	県の取り組み .....	6-21
4	利用者の理解の深化.....	6-22
(1)	利用者との連携強化.....	6-22
(2)	利用者参加型防災訓練の実施.....	6-24
(3)	県の取り組み .....	6-25
5	対応すべき項目と基盤強化方策.....	6-26
6	市町村の区域を超えた広域連携について .....	6-30

## **第7章 ビジョン策定後のフォローアップ ..... 7-1**

1	その他計画などとの連携 .....	7-1
2	フォローアップ .....	7-1

## **資料編**

1	資料-福島県水道ビジョン検討会 .....	資料-1
2	策定経過等.....	資料-2
3	水需要量の推計方法.....	資料-3
(1)	人口の推計 .....	資料-3
(2)	有収水量の推計.....	資料-5
(3)	給水量の推計 .....	資料-8